

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ヒュール総合研究所

1 事業の成果

就労継続支援事業に関しては、昨年度同様に利用者の高齢化が進んでいるものの、作業の見直しにより、作業収入の急激な落ち込みを回避できた。

介護保険対象外の高齢者を対象にした家事援助事業については、コロナウィルスの影響により事業収入が大幅に落ち込んだため、事業存続を優先して事務所を閉所し経費の削減を行った。

将来展望に関しては、来年度についても厳しい状況が予測されるため、家事援助事業は現状を維持しながら組織の強化を図り、就労継続支援事業は新規事業の開設を目指し積極展開を行うための基盤整備を行っていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【44,833】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
非営利地域福祉活動事業	高齢者や障害者を対象にしてヘルパー派遣やデイサービス事業で見守りを行う。	令和2年4月～令和3年3月	練馬区	37人	・高齢者 ・知的障害者 ・精神障害者	75人	2,254
障害者福祉サービス事業	障害者自立支援法に基づく就労継続支援B型として、就労支援を行う。	令和2年4月～令和3年3月	練馬区	5人	・知的障害者 ・精神障害者	27人	37,469

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)